石原みさ子の“耳よりニュース” 市川市議会傍聴報告

2月17日より、市川市議会定例議会が開会。
初日の大久保市長による施政方針演説で2015年度の予算案が明らかになりました。
厳しい財政とよく耳にしていますが、過去最高の予算額となる模様です！

一般会計　約1340億円
特別会計を含めると約2317億円

また、一般会計のうち43%を民生費とよばれる児童福祉や生活保護費でしめており、都市基盤整備への予算編成が進んでいない状況です。よって、大和田ポンプ場はあと２年汚水対策にあと10年を要する見込みです。

これから注目したいこと ・・・・・ 2015年度に実施の変更点

- ●1%支援事業の見直し…廃止か？
- ●市庁舎の新築!
- ●市民会館の新築!
- ●現職市議42名への政務活動費調査結果
  …3月末に公表

- ○国の方針により、公立小学校等に併設されている放課後保育クラブ（学童）の受け入れが、4月から6年生までへ拡大。
- ○10月より公民館等の公共施設使用料金が、現在の約二倍に変更予定。また、2016年度には、現在の約3倍へ。
- ○4月より塩浜学園開校。塩浜小と塩浜中が連携、小中一貫教育のモデル校となります。

引き続き注目

○市内保育園の待機児童問題!（10月現在1080名、千葉県ワースト1）
○800名をこえる養護施設の待機高齢者問題!

市川市の今を見つめて

震災後の人口減少、急速に進んでいる高齢化（市川市19.4%、千葉県22.8%）、増加する保育園待機児童。待ったなしの少子化対策が、将来の市川を左右する大きな課題です。女性の視点で、より魅力ある街づくり・環境整備を提案していきます!